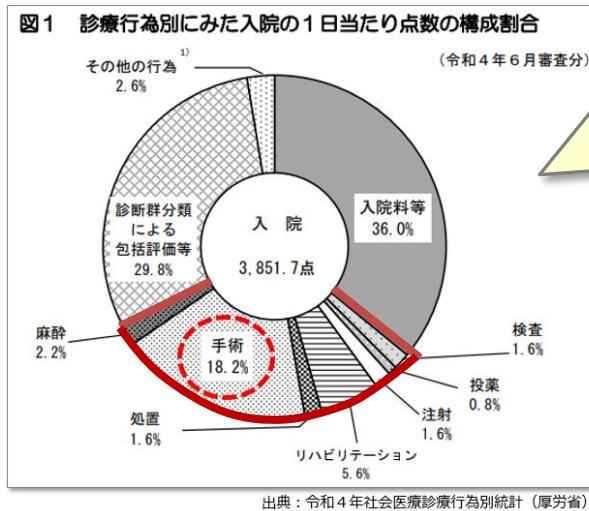
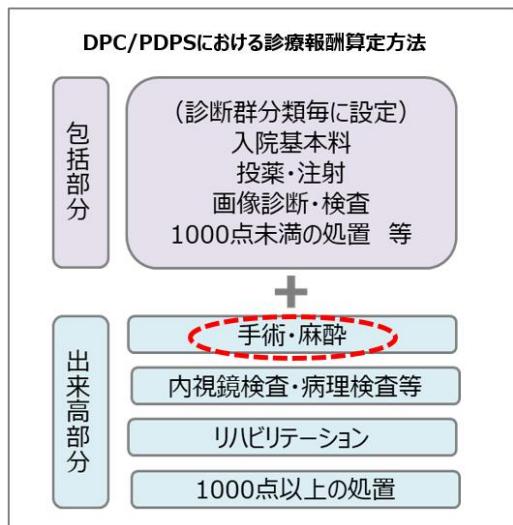


# 手術関連請求 精度調査

急性期医療において、入院収益（出来高部分）に占める割合が最も大きく、且つ、診療報酬の算定要件等が難解であるものが「手術関連の診療報酬項目」です。この手術料の適正な診療報酬の請求は、当然ながら病院経営において極めて重要な要素の一つと言えます。



DPC請求において、手術料収益は、入院料出来高算定部分の収益のうち、  
**5割超**を占めています。

## 調査概要

### 電子カルテ、手術伝票、レセプトの突合



### 結果報告書（イメージ）

結果) 診療区分別 指摘症例数・割合	
■ 指摘あり	△ 指摘なし
①手術手技料	10%
②手術料加算	1%
③手術・薬剤料	1%
④手術・材料	1%
⑤麻酔手技料	1%
⑥麻酔料加算	1%
⑦手術・薬剤料	1%
⑧麻酔・材料	1%
合計	N=97

結果) 診療区分別 指摘による請求差額	
過少請求分	過剰請求分
件数	件数
金額	金額
①手術手技料	3
②手術料加算	4
③手術・薬剤料	11
④手術・材料	3
⑤麻酔手技料	19
⑥麻酔料加算	4
⑦手術・薬剤料	1
⑧麻酔・材料	26
合計	34
¥125,200	¥208,960
¥31,000	
¥34,140	
¥85,340	¥46,240
¥5,350	
¥900	
¥281,930	¥509,200

### ◆ 調査の流れ

